

第 10 章 環境に対する県民意識と保全活動

第 1 節 公害苦情

平成13年度に、県、市町村および県警察本部が受け付けた公害に関する苦情件数は、535件であり、前年度に比べ65件（13.8%）増加している。これは、主として大気汚染(32件増加)、水質汚濁(32件増加)に係る苦情の増加によるものである。

典型7公害に関する苦情は、443件であり、公害の種類別にみると、大気汚染が最も多く、以下、水質汚濁、悪臭、騒音、振動と続いている。

典型7公害以外の苦情は92件であり、廃棄物の不法投棄に関する苦情が61件と最も多い。（表2-10-1、資料編表7-1）

表2-10-1 公害の種類別苦情件数の推移

種類		年度					13年度 構成比%
		9	10	11	12	13	
典型7公害	大気汚染	91	136	132	185	217	40.6%
	水質汚濁	74	50	50	74	106	19.8%
	土壌汚染	0	1	0	0	0	0.0%
	騒音	44	32	44	49	42	7.9%
	振動	4	2	3	5	5	0.9%
	地盤沈下	0	0	0	0	0	0.0%
	悪臭	46	34	57	77	73	13.6%
小計	259	255	286	390	443	82.8%	
典型7公害以外		84	60	68	80	92	17.2%
合計		343	315	354	470	535	100.0%
対前年度増減数		-63	-28	39	116	65	
増減率(%)		-14.4%	-8.2%	12.4%	32.8%	13.8%	

また、苦情件数を発生源別にみると、製造業が最も多く、以下、建設業、サービス業、農林漁業と続いている。前年度と比較すると、サービス業、農林漁業、建設業からの苦情の増加が大きい。（表2-10-2、資料編表7-1）

表2-10-2 公害の発生源別苦情件数の推移

発生源	年度					13年度 構成比%
	9	10	11	12	13	
農林漁業	13	14	23	35	53	9.9%
建設業	43	38	50	71	81	15.1%
製造業	90	101	94	122	101	18.9%
運輸・通信業	10	7	9	9	10	1.9%
卸売・小売業、飲食店	24	16	24	23	26	4.9%
サービス業	36	27	42	45	72	13.5%
家庭生活	24	19	14	43	48	9.0%
その他	87	69	79	83	98	18.3%
不明	16	24	19	39	46	8.6%
合計	343	315	354	470	535	100.0%

第 2 節 県内企業等の環境保全に向けた動き

1 企業の環境保全に対する意識

社会全体が持続的発展の可能な循環型社会へ移行していくためには、社会のシステムそのものを環境の負荷の少ないものに変えていくことが必要である。

こうしたことから、企業においても、自らの事業活動に対して環境への配慮を行うことが求められている。

これまで、企業における環境対策は社会的な責任のみが前面に出され、経費が高み、企業の利益や成長にとって必ずしもプラスになるとは考えられていなかった。

しかし、リサイクルしやすい製品の開発や環境管理システムの確立など企業の事業活動において環境配慮を高めることは、無駄なコストの削減や経営の効率化に繋がることにもなる。また、最近では、消費者が環境に配慮した商品や事業者を選ぶ傾向が強くなるなど消費者の環境意識の変化が企業の活動に影響を与えるようになってきており、企業としてこうした社会の動きに対応することは、ひいては競争力を高め収益力のアップに繋がることになる。

企業が環境対策に取り組むことは各企業のイメージを高め、特に ISO14001 の認証取得や環境会計の作成、環境報告書の公表等への取組みは、消費者や投資家の評価を高めることになり、今や、環境問題への対応が経営戦略の根幹にかかわるテーマになってきている。

2 県内企業における取組み

こうした動きに対応し、県内においても多くの企業が、省資源、省エネルギーへの取組みや、廃棄物の削減、リサイクルの推進など様々な環境対策に取り組んでいる。特に、環境の継続的改善を目的とする「環境マネジメントシステム」の構築については、平成 14 年 12 月末現在で ISO14001 の認証取得件数が 142 件（自治体 8 を含む。）となっており、経年的にも大きな伸びを示している。

県では、これを支援するため、ISO14001 の認証取得に係る審査経費の一部助成、認証取得促進のための ISO 推進セミナーの開催、中小企業アドバイザー制度による指導員の派遣、産業活性化支援資金による国際規格取得のための低利融資、福井県環境 ISO ネットワーク（FEISON）の運営による認証取得企業の情報交換など、企業の ISO14001 の認証取得および運用に対して支援を行っている。

また、福井商工会議所においても、企業の環境保全活動や環境関連ビジネスの展開を支援するため、エコビジネス展、講演会、先進企業の事例紹介などを実施しており、平成 14 年度には、環境・リサイクル研究会を主催している。また、商工団体等で作る「福井県環境・エネルギー懇話会」では、環境とエネルギー問題に関するセミナーや講演会の開催、マスコミ等を通じた情報提供、調査研究などを行っている。